

日本建築学会北海道支部 2013 年度第 3 回支部役員会 議事録

日時：2013 年 12 月 5 日（木）18：30-20：20

場所：北海道建設会館 6 階 支部事務所会議室

出席（敬称略）：

支部長：岡田

常議員：安藤，海藤，小谷，森，白井，高松，千葉，戸松

代議員：角

支部監事：駒木，星野

総務委員長：小澤

学術委員長：一

事務局：菊地

（記録：白井）

次回：2014 年 3 月 19 日（水） 17:30～常任幹事会，18:30～役員会

《報告事項》

1. 前回常議員会議事録確認 資料 3-1
戸松委員より前回議事録の説明がなされ，承認された。
2. 理事会、支部長会議報告 資料 3-2
岡田支部長より，11 月理事会について報告があった。2013 大会で約 380 万の剰余金が出たため支部の運営費に入れてもらうよう依頼した（ほぼ認めてもらえる見込みである）こと，圓山彬雄氏（札幌市）が終身正会員の資格取得者となったこと，2022 大会は北海道支部で開催予定であること，支部雇用職員の扱いについて本部雇用が可能な道を審議してもらえるよう本部に文書で具申したこと，等の説明がなされた。
岡田支部長より，第 2 回支部長会議について報告があった。今後の支部費の交付方法が変更されること（関東支部を除く 8 支部の還付率を 10%→12%にし関東支部を 10%→8.5%にして 2 年間運用），支部雇用職員の扱いについて現状を確認し大会予算見直し等もからめて継続審議することになったこと，等の説明がなされた。
3. 支部経理報告 資料なし
小澤委員より，今回の経理報告は省略し，次回にまとめて報告したいとの説明があった。
4. 2013 年度建築文化週間報告 資料 3-3
支部企画 3 件（①地震防災体験学習、②国重要文化財豊平館保存修理工事見学、③2013 年度北海道建築賞表彰式・記念講演会）について報告がなされた。
5. 北海道建築設計会議報告 資料 3-4
高松委員より，北海道建築設計会議第 109 回および 110 回幹事会について報告があった。

6. 支部学術委員会報告 資料 3-5
戸松委員より、道内工業高校巡回講演会に関して、全 8 専門委員会のうち持ち回りで各年 2 専門委員会が担当する案が挙げられたことの報告があった。詳細報告は、次回に佐藤学術委員長から説明予定。
7. 各委員の役割分担の進捗状況報告 資料 3-6
安藤委員より、各賞選考委員の選考方法の透明化についての検討状況報告があり、北海道大学 小篠先生と相談し進めており、やるとすれば過去の委員リストの公表だろうとの説明があった。
森委員より、支部 HP について状況報告があり、今後の HP 更新作業の効率化のためにはブログ形式ソフトウェアの使用が望ましいこと、ただしこれを使用することは現状では本部 HP 内に支部 HP があるためセキュリティ上不可であること、この対応策として新たに外部サーバーをレンタルしてそこに支部 HP を置く方法があること、等の説明があった。
白井委員より、支部賞の増設検討について状況報告があり、学術委員会で相談したところ賞の増設には慎重な意見が多かったとの説明があった。技術賞に「継承」枠を増やす選択肢もあるのではないかという意見とそれに対する議論があった。
8. 2014 年度特色ある支部活動企画について 資料なし
北海道支部からの応募はなかった。

《審議・承認事項》

9. 2013 年度特定課題研究および建築文化週間について 資料 3-7
2013 年度特定課題研究については応募なし。2014 年度建築文化週間については、2 件 (①地震防災体験学習、②建築探訪～函館市) の申請があり、ともに承認された。
10. 来年度の総会の日程について 資料なし
2014 年 5 月 16 日(金)に決定。場所は北海道建設会館 9 階大会議室の予定。
11. 2014 年度事業計画案について 資料 3-8
森委員より説明があり、承認された。支部研は、2014 年 6 月 28 日(土)@釧路高専の予定。
12. 2014 年度予算案について 資料 3-9
小澤委員より、2014 年度予算案および方針案 (2013 大会剰余金 370 万のうち、270 万を学術振興基金に、残り 100 万を今後 9 年間の活動資金とすること) について説明があり、承認された。
13. 北海道支部技術賞の募集について 資料 3-10
現時点でまだ応募がないため、周囲に積極的に応募を呼び掛けて頂きたい。なお、過去に本賞に応募し落選した案件も再応募可能。
14. 次期支部役員選挙について (途中経過報告) 資料 3-11
常議員は今回から次点枠を設ける必要がなくなり候補者 7 名のうち 7 名が当選可能。代議員は候補者 3 名のうち 2 名が当選可能。

15. 都市計画専門委員会主催講演会について

資料 3-12

千歳市の都市計画の動向に関する講演会の開催(2014年1月22日)について申請があり、承認された。

16. 後援依頼について

回覧資料

3件の後援依頼(①北海道HUG研究会他「地域防災力向上研修会」、②釧路市連合防災推進協議会他「防災ワンデー「釧路防災講演会 2014」」、③北海道大学大学院工学研究院建築環境学研究室「シンポジウム：あなたの住環境と健康・安全を考える」、全てメールで既に回付済み)があり、全て承認された。

17. その他

留萌千望高校から、巡回講演会(北海道工業大学 魚住先生ご担当)の報告書が届いた。

以上